

学校教育計画				
教育方針		校訓「愛・敬・誠」を実践し、知・徳・体のバランスのとれた全人教育を行う。 「世のため人のために生きる」「最善を尽くす」「清く正しく生きる」心の育成。		
前年度の成果と課題		本年度の重点目標	本年度の具体的目標	
・オンラインによる学習で、臨時休業中でも学びをとめることなく、希望進路実現に向けた学習ができた。 ・コロナ禍で学校行事に制限があったが、最大限の感染対策を講じた活動が行えた。 ・部活動では練習に制限があった中、県、四国、全国で好成绩を挙げることができた。		1. 本校生としての誇りを持ち、自分の行動に責任がとれる生徒を育成する。 2. 学ぶ目標を持ち、その実現に努める生徒を育成する。 3. 社会に貢献できる生徒を育成する。	①気持ちの良い挨拶ができる生徒を育てる。 ②善悪の判断が正しくできる生徒を育てる。 ③規則がきちんと守れる生徒を育てる。 ④今もっている力を伸ばす。(鍛錬) ⑤新しいものに目を向けさせる。(挑戦) ⑥保護者との連携を密接にする。	
			B	
評価項目	本年度の主な活動目標	本年度の主な具体的方策	評価	
教科	国語	国語を適切に表現する能力を育成し、思考力や創造力を伸ばす	朝の読書の徹底と校内漢字テストの充実	B
	地歴公民	基礎的な知識を取得し、あらゆる社会問題の解決に活用できる力を身につける	知識やデータを集め、使える知識としてストックしていく整理法を授業で学ぶ	B
	数学	数学的思考力を養い、日常生活に存在する疑問点を数学を使って解決できる能力を身に付ける	授業や課外研究を通じて、解けると「楽しい」を体験し、問題解決に向けた取り組みができるようになる	B
	理科	生徒にあわせた教える技術の向上	計画的授業見学の励行、ICTを用いた家庭学習のサポート	B
	保健体育	運動への関心を高め、積極的に取り組む姿勢を養う	感染対策に留意し、積極的・継続的に運動に取り組み、健康な体をつくる	B
	芸術	芸術の幅広い活動を通して芸術文化と豊かに関わる力を身に付ける	様々な芸術を演技で体験し、芸術文化について興味を持てるようにする	B
	英語	4技能を通じてコミュニケーション活動を大切にす	目的や場面に応じた技能と表現、そして主体性を評価する	B
	家庭	家庭や地域の生活に関わる実践的な知識と技術を習得させる	学習内容をよく吟味し、生活に役立つ知識を教えていく	B
	情報	情報社会における様々な問題を解決する力を身に付けるため、プログラミングなどのコンピュータショナルシンキングを身に付ける	授業において各種実習を通じてコンピュータショナルシンキングを身に付けさせ、問題解決の実践力を養う	A
	商業	多くの検定を取得し、実社会で活躍できる力を身に付ける	授業または放課後の検定対策で検定合格に向けての学習をサポートする	B
指導	看護	主体的に学べる環境づくりと専門職者として研鑽し続ける基本能力を養う	様々なツールを活用し、看護実践におけるグループワークや個別指導を充実させる	B
	福祉	福祉の意義を理解し、実践しようとする心と行動力を育てる	興味関心を高めさせ、実践することで自尊心を育てる	B
	未来クエスト	自らの進路に合った専攻を選択させ、彩り豊かな未来を創造する力を養う	オリエンテーションで各専攻の魅力を伝える(1年)、専攻別授業では、各専攻の特色を十分に発揮した授業展開を行う(1年2年共通)	B
	教務	先生方の業務がスムーズに進むことにより、生徒のために割ける時間が十分確保できるよう努める	業務をおこなう先生の立場に立ち、分かりやすい説明、明確な指示をこころがけ、業務の効率化を図る	A
総務	学校行事を円滑に行えるように誠之会(PTA)との連携や会計などを誠実に実行	保護者からの質問などに丁寧に対応する	B	
総務(管理)	学校生活の安全を図り、また環境美化に努める	避難訓練、全校一斉清掃の重要性を認識させ、真剣かつ緊張感を持って取り組む	B	
生徒指導	生徒一人一人に寄り添い、それぞれの自己実現が行えるようサポートする	生徒の自己実現の促すため、時間をかけ生徒個人との対話を行う	B	
進路指導(進学)	生徒が将来の目標を見つけていることができるためのイベントを開催する	外部講師を招いた進路講演会を学年に応じて開催する	A	
進路指導(就職)	社会のニーズに応じた個々の就職指導を行う	生徒の個々の長所を活かした就職指導	B	
教育研究	生徒の教育が充実するよう学習環境を整える	外部講師を招いて様々な探求の形を知る機会を設ける	B	
人権・同和教育	日々、お互いの人権意識を高める	「人権・同和教育＝人の幸せ」を基点とする	B	
保健体育	健康に関する意識を高め、感染予防の徹底	感染予防対策を各クラスにおいて自主的に行えるようにする	B	
教育相談	充実した高校生活になるためのサポートを行う	しっかりと傾聴することで、生徒の思いに寄り添う教員を目指す	B	
特活	集団の中で、人間関係をよりよく形成する生徒を育てる	集団の中で、人間関係をよりよく形成する様に啓発する	B	
厚生	寮内での感染症対策を徹底させる	感染症予防対策マニュアルに準じた感染対策を徹底させる	C	
1年団	安全と安心による、安定した生活を送る	自分を整える	B	
2年団	高校生として恥じない行動と言動に気を付け、日々の生活から見直す	自分の行動や言動に責任を持つ	B	
3年団	3年間の集大成として、有終の美を飾る	就職・進学100%を目標に全員で卒業	A	
商業科	多くの検定を取得し、実社会で活躍できる力を身に付ける	授業または放課後の検定対策で検定合格に向けての学習をサポートする	B	
衛生看護科	看護を通して、人間性を育み自らの目標達成に向け主体的に学ぶ	香川県准看護師資格試験 全員合格	A	
特進・進学コース	受験の情報を共有し、ひとりひとりに適した指導をすることで、第一志望合格を勝ち取る	有益な情報を各担任に周知し、生徒ひとりひとりに合った受験方法で、進路を確定する	A	
体育(アスリート)コース	文武両道	健康管理を行い、何事にも積極的に取り組む	B	
教養コース	充実した学校生活を送るとともに、現代社会において即戦力として活躍する人材を育成する	自己の目指す進路に合わせた個別指導を充実させる	B	
アビリティコース	社会との繋がりを意識し、実社会で活きる個性を見出せる体験・実践を提供する	個性を育むとともに社会の一員としての資質を養う	B	

特進との繋がりを意識させた体験を行っている。個性も育てているが、社会の一員としての資質を養うという部分に関しては、達成度は半ばであった。